

「除菌マーク」取得に必要な試験が JIS S 3303 へ変更になりました － ニッセンケンは日清工が認定した試験機関です －

2025 年 10 月より、一般社団法人日本衛生材料工業連合会(日衛連)および日本清浄紙綿類工業会(日清工)が運用する「除菌マーク」の取得には、JIS S 3303「ウェットワイパー類の除菌性能試験方法及び除菌効果」に基づく試験データ※が必要となりました。一般財団法人ニッセンケン品質評価センター(以下 ニッセンケン、理事長:安藤 健)は、日清工が認定した試験機関として、除菌マークの申請に必要な除菌性能試験を実施しています。

※2025 年 9 月までは日衛連/日清工が定める自主基準による試験を実施

「除菌マーク」とは

除菌マークは製品に一定の除菌性能を保証し、消費者の適正な使用と安全性を確保するマークのことです。ニッセンケンは指定試験機関として、除菌マークの申請に必要な除菌性能評価を行っています。

JIS S 3303 試験概要

項 目	内 容
適用範囲	非多孔質表面(プラスチック製品・セラミックス製品・金属製品など)への除菌を目的としたウェットワイパー類に適用 例)ウェットティッシュ、紙おしぼりなど ※医薬品、医薬部外品、化粧品及び医療機器は対象外
試験方法	① ステンレス板に試験菌を塗布・乾燥後、試料を装着した拭き取り装置でステンレス板の表面を拭き取る ② 拭き取り後、5 分間放置し、ステンレス板上の残存生菌数を測定 ③ 対照試料との比較により除菌活性値を算出
除菌効果	除菌活性値が 2.0 以上であること $R = A - B$ R: 除菌活性値 A: 対照試料で 3 回試験した結果の生菌数(Nc)の常用対数値の平均値 B: 試験試料で 3 回試験した結果の生菌数(Nd)の常用対数値の平均値

【詳細はこちら】

- ▶ 本試験に関するより詳細な資料【JIS S 3303 ウェットワイパー類の除菌性能試験の解説】(PDF ファイル / 18 ページ)は、[こちら](#)からダウンロードできます。
- ▶ [バイオケミカルグループ特設サイト](#)では様々な情報を発信しています。ぜひご覧ください。

◆ 本リリースに関するお問い合わせ先 ◆

最寄りの各事業拠点にお気軽にお問い合わせください。お問い合わせフォームからもお受けしています。

> [ニッセンケン事業拠点](#)

> [お問い合わせフォーム](#)